



「鉄人レース」が開催されました。

平成26年7月20日(日)

平成26年7月20日(日)に『第34回全日本トライアスロン皆生大会』が鳥取県西部6市町村を舞台に開催され、個人の部874選手、団体の部53チームが、皆生海岸をスタートし、SWIM・BIKE・RUNの順で総延長190.195kmを競いました。

コースの中には、離岸堤や人工リーフの外側をSWIM、BIKEで日野川の堤防や高水敷が含まれ、日野川河川事務所の目の前もコースとなっています。

レースは、暑い中行われましたが、トップのタイムは8時間33分10秒でゴールしました。皆生大会は、トップランナーだけが主役ではありません。ラスト100mのフィニッシューズストリートでは、応援してくれた家族や友人と一緒にゴールへ。そして『鉄人』たちは応援団の人と喜びを分かち合いながら『人』へと帰って行きます。

皆生海岸で
スタート!



日野川河川敷を走るバイク



マメ知識

日本でのトライアスロンは、1981年に開催された皆生大会が国内初の大会であり、国内トライアスロンの発祥の地となっています。